

19 アジア研究図書館

- アジア研究図書館図書の貸出・返却
 - 貸出冊数・期間: 10冊・30日間
 - OPACの配架場所欄で「総合図・4Fアジア」と表示された図書が対象です。
 - 冊数は総合図書館の図書とは合算されません。
 - カウンターサービス時間終了後は、貸出は自動貸出機を利用してください。返却は1F総合カウンターか受付にお持ちください。
 - 閉館時間中はブックポストに返却してください。
- 図書の配架
 - アジア研究図書館独自の分類を使って地域別に設置しています。
*総合図書館の並べ方と異なります。

20 ラウンジ

- 飲食ができるラウンジが11月よりオープンしました。
- 自動販売機では飲み物の他、パンやお菓子も購入できます。(12月以降)
- 開館から閉館1時間前まで利用できます。
- UTokyo Wi-Fiは使えません。
- 貸出手続きをしていない資料は持ち込めません。

column MyOPACでできること

- 借りている図書の返却期限延長
- 貸出中の図書の予約
- 他キャンパスにある図書の取り寄せ
- 他大学にある図書の取り寄せ(有料・要手続)
- 図書・雑誌のコピー取り寄せ(有料・要手続)
- 購入希望図書の申込

東京大学OPACの [MyOPAC ログイン](#) アイコンから利用してください。

column 総合図書館Twitter



@UTokyo_GenLib で、総合図書館のお知らせやイベント情報、図書館にまつわるプチ情報を発信しています。ぜひフォローしてください！



総合図書館のルール



本館では撮影できません
別館ライブラリープラザでは、学習・研究目的に限り記入済ホワイトボードなどの写真撮影が可能です



飲み物は閲覧席・本館2F/5Fラウンジで(密閉できる蓋のついた飲料のみ)
*書庫資料閲覧室を除く



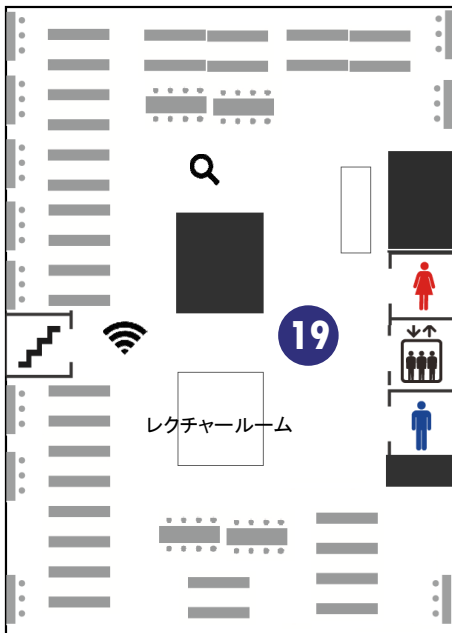
食事はしないでください。
*5Fを除く

column

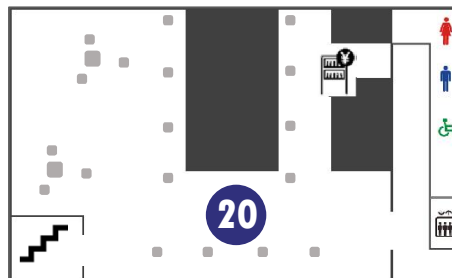
アジア研究図書館

アジア研究図書館は、アジア地域のあらゆる分野の学術文献・資料を所蔵する図書館として、2020年10月に本館4階にオープンしました。

- 閉館日、開館時間は総合図書館本館と同じです。
- 学生証、教職員証をお持ちの方は貸出できます。

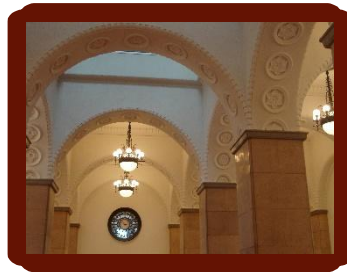


4F



5F

総合図書館 フロアマップ&利用案内 General Library Floor Map & Guide



1 保存書庫

サービス時間: 平日 9:00-20:00 (8・3月は17:00まで)

- 「保存書庫1」には、概ね1960年以前に受入された図書を、「保存書庫2(和漢古書)」には特に取扱いに注意を要する和漢古書等があります。
- 保存書庫の入口・出口のカードリーダーに学生証・職員証をタッチしてください。
 - 財布・メモ以外の荷物は、ロッカーへ。
- 保存書庫2(和漢古書)資料の貸出に条件があります。
 - 学部生・職員 : 貸出不可
 - 大学院生・大学院研究生 : 原則貸出不可(事前申請により許可を受けた方のみ可能)
*詳細はWebサイトを参照してください。
- 保存書庫図書・雑誌の貸出・返却
 - 館内閲覧冊数 : 5冊
 - 貸出冊数・期間 : 3冊・14日間(雑誌7日間)
*常勤教員・名誉教授は20冊・30日間(うち雑誌: 3冊・7日間)
 - カウンターサービス時間終了後は1F総合カウンターに返却してください。
 - ブックポストには返却できません。

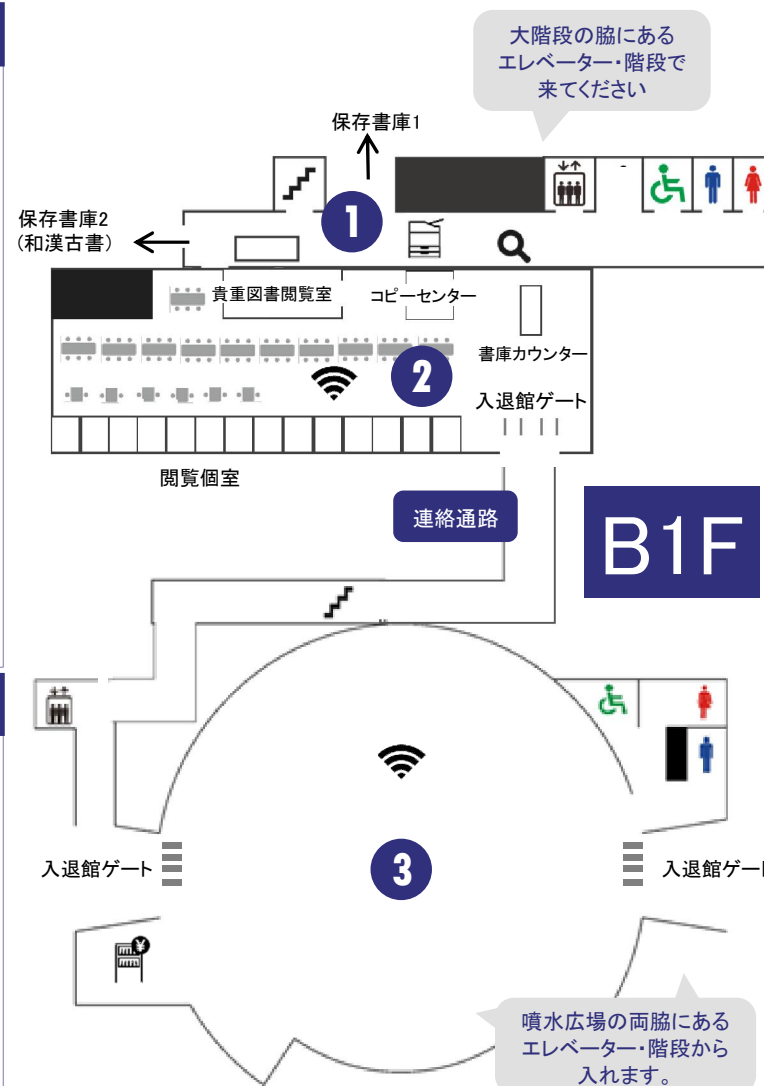
2 書庫資料閲覧室

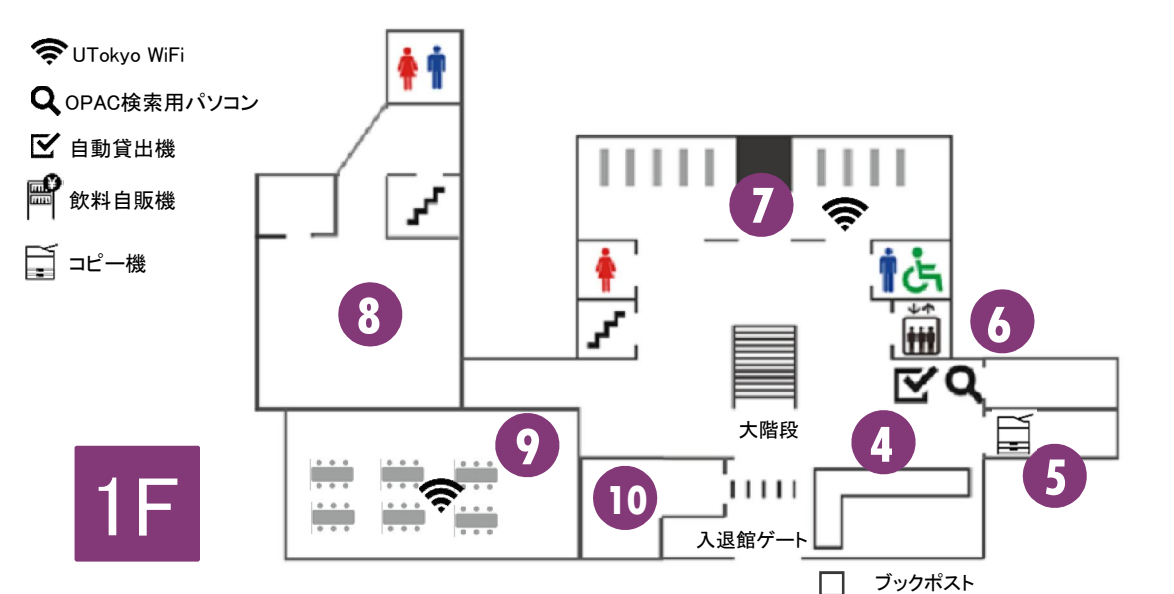
- 保存書庫資料を閲覧するための閲覧室です。個人学習用閲覧室としても利用できます。
- 閲覧個室を利用できます。
 - 学生: 当日書庫カウンターに申し込んでください。
 - 教員等: 書庫資料利用のため事前申請の上、利用できます。
*詳細はWebサイトを参照してください。
- 飲食禁止です。
- 本館と別館ライブラリープラザ(LP)をつなぐ連絡通路が開通しました。
 - 通過には学生証・身分証が必要です。
 - 貸出手続きをしていない本は持ち出せません。

3 別館ライブラリープラザ(LP)

新型コロナウイルス感染症対策のため、個人学習用閲覧室として利用してください。会話は学習・研究目的での通話及びビデオ通話をする場合のみ可能です。

- 本来の利用方法は、
 - 会話をしながら学習できます。
 - プロジェクターを貸し出しています。
 - モニター前のエリアは、セミナー・講演会などのイベントに使えます。





④ 総合カウンター

サービス時間: 9:00 - 閉館中 (8・3月は17:00まで)

- 開架図書、自動書庫図書・雑誌の貸出・返却
 - 貸出冊数・期間: 10冊・14日間 (うち製本雑誌: 3冊・7日間)
 - *冊数は開架図書と自動書庫図書・雑誌は合算されます。
- 自動書庫図書・雑誌の館内閲覧冊数: 5冊
- 11月より自動書庫資料の出庫申し込み時間を延長し、土日でも出庫できるようになりました。閉館時間30分までに申し込んでください。
- 閉館時間中はブックポストに返却してください。

⑤ コピーコーナー

- 文献複写申込書に記入してください。
- 生協コピーカードと現金が使えます。
- 著作権の範囲内でコピーできます。

column 自動書庫とは？

機械 (コンベアやクレーン) が図書や雑誌を運ぶ書庫を自動書庫と言います。

自動書庫は、別館ライブラリープラザの地下にあり、深さ約41m (12階建てビル相当) の書庫は、約300万冊が収蔵可能です。

自動書庫に人は入れません。その代わり、本館のOPAC検索用パソコンから出庫を申し込むと5-10分程度で総合カウンターまで届きます。

⑥ OPAC検索用パソコン

- 配架場所が「総合図」で始まる資料は総合図書館にあります。
- 自動書庫にある資料は、OPAC検索用パソコンで出庫を申し込んでください。総合カウンター前のディスプレイに「出庫済」と表示されたら、総合カウンターで受け取ってください。
 - 出庫方法は総合カウンター前のiPadやOPAC検索用パソコンの横で案内しています。
- B1F/3F/4Fにも設置しています。

⑦ 新着雑誌・新聞閲覧室

- 最新1年分の雑誌が分野順に並んでいます。(大学紀要は大学名順) 東大コーナーもあります。
- 最新1か月分の新聞が置いてあります。

⑧ オープンエリア

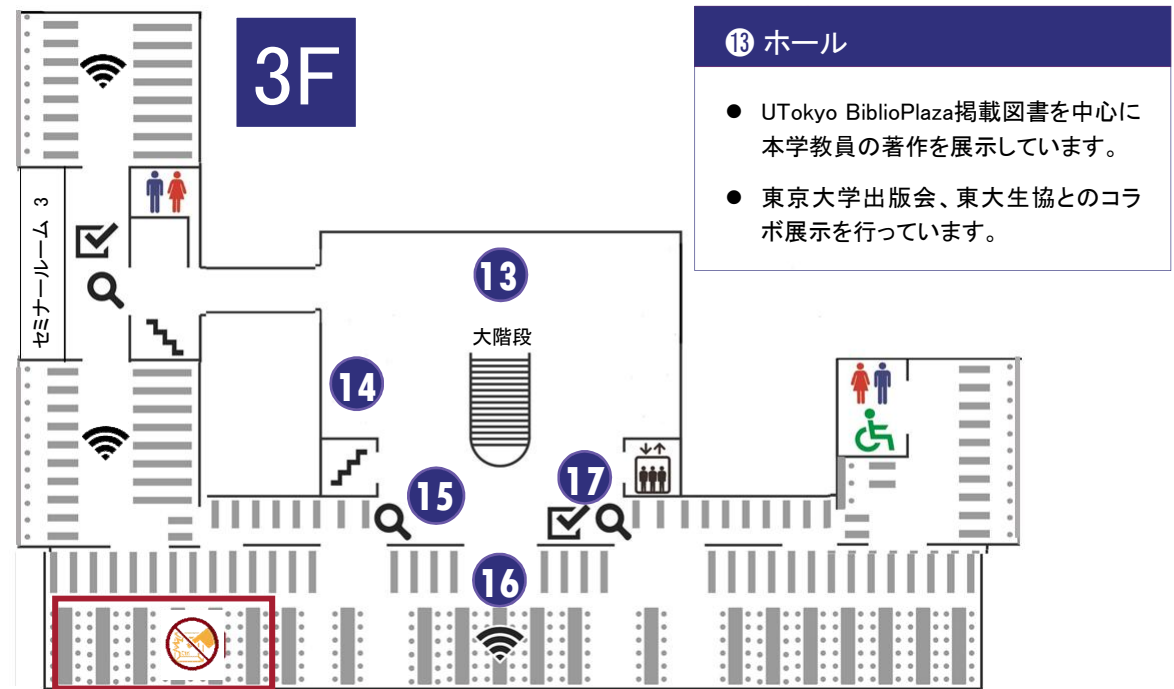
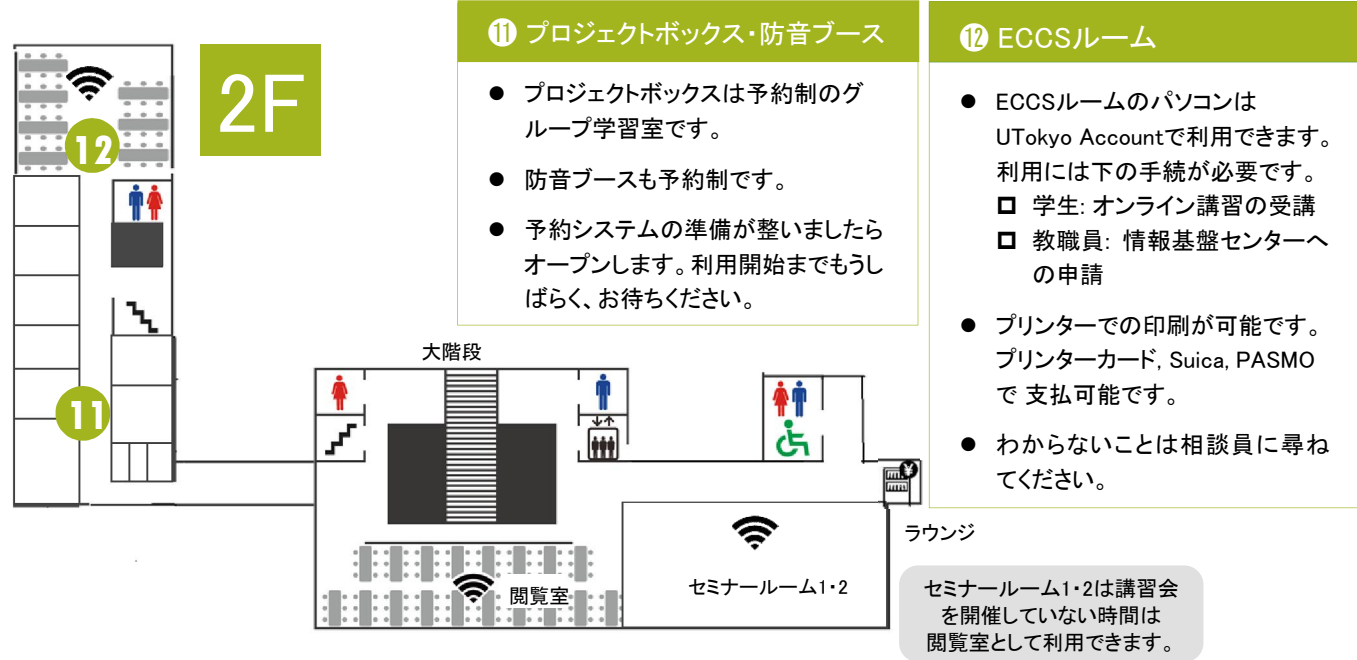
- 東京大学の知的資産を紹介し、発信するエリアとして11月にオープンしました。
- 「新図書館計画の10年」を開催しています。

⑨ 記念室

- 図書館の中でもっとも歴史を感じられる空間で、閲覧室として利用できます。
- さまざまな文物も展示されています。

⑩ 展示スペース

- 総合図書館が所蔵する多彩な資料や文物を展示します。
- 「総合図書館の130年を振り返る 1. 創立から震災復興まで」を開催しています。



column 開架図書

授業や学習でよく使われる図書があります。古い図書は自動書庫と保存書庫にあります。

- 請求記号順 (背表紙のラベル) に並んでいます。
- 下の図書は、他の図書とは分かれて配置しています。OPACの配架場所や各階の案内図を確認してください。
 - ・洋書 ・岩波文庫 ・大型本
 - ・叢書・全集 ・参考図書

⑭ 新着図書

- 最近1ヶ月程度の間に総合図書館が受け入れた図書を配架しています。

⑮ 参考図書

- 参考図書とは、ある特定のテーマに関する文献や所在、用語、人名などの事項を調べる時に使う図書で、辞書、事典、年鑑、地図、図鑑などがあります。
- OPACの配架場所欄で「総合図・3F参考図書」と表示された図書が対象です。

⑯ 大閲覧室

- 一部の机 (入口から向かって左側) にはコンセントが設置されています。(コンセントは2F閲覧室の机にも設置されています)
- 機器使用禁止席 (フロアマップの禁煙マーク) では、パソコンや電卓など、打鍵音の出る機器は使用できません。

⑰ 自動貸出機

- 貸出する際は、自動貸出機をご利用ください。1Fにも設置しています。
- 本体にCD-ROMが付属されている図書や大型本などは総合カウンターへお持ちください。

column 資料の配置場所

総合図書館では、図書や雑誌などの資料を、3つのエリアに分けて配置しています。

- 学習用図書 → **本館3F**
- 雑誌の最新刊 → **本館1F**
- 江戸時代～1950年代の図書 → **本館保存書庫**
- 学習用図書・雑誌のバックナンバー → **自動書庫**